

■ ASEAN ICT AWARDS 2019

2019年10月23日(水)から24日(木)、ラオス・ビエンチャンにおいて、ASEAN 諸国内で実施中の ICT プロジェクトの中から、優秀なプロジェクトを選考の上、表彰する ASEAN ICT AWARDS という会合が開催され、NICT アジア連携センターから、河野センター長が出席しました。毎年、ASEAN 情報通信大臣会合と並行して行われており、今回、この AWARDS の日本代表の審査員(ASEAN10 カ国+日中韓の計 13 名)として参加したものです。

2 日間かけて、最終選考に残った計 18 の ICT プロジェクトのプレゼンを聞いて審査を行い、最終的に以下の通り、計 6 つのプロジェクトを決定し、ASEAN 情報通信大臣会合のガラ・ディナー時に表彰式を行いました。

	部門	プロジェクト概要	国
1	Public Sector	Road Tax Collection System	ラオス
2	Private Sector	Agribusiness Platform	インドネシア
3	Cooperate Social Responsible	E-Learning Social Network System	ベトナム
4	Digital Content	高度化セルフィーシステム	タイ
5	Start-up Company	SMEs 支援システム	シンガポール
6	R&D	ヘルスケアプラットフォーム	インドネシア

ASEAN 諸国の多様性を示すかのように、様々なプロジェクトが最終選考に残っていましたが、最終的には、ラオスの車税の徴収システムの他、農業、教育、医療といった分野の提案が、審査員の興味を引いて、優秀プロジェクトとして、選ばれていたという印象です。



ASEAN+日中韓情報通信大臣+審査員+受賞者



ラオスの情報通信大臣から全審査員に感謝状・記念品の贈呈